

# 携帯電話端末のSIMロックの在り方に関する当 社意見

2010年4月2日  
株式会社 NTTドコモ

## 販売手法の変化

- ◇ 端末販売における新販売モデルの浸透
  - ・ 端末と通信の分離プランにより、端末価格と通信料金の区分を明確化
- ◇ 新販売モデル導入後も、端末販売奨励金を支出するケースが並存

## お客様ニーズの多様化

- ◇ スマートフォン等、端末の多様化
- ◇ NexusOne、iPad等のSIMロックフリー端末の登場
  - (参考) NexusOneの端末価格
    - ・ 契約通信会社限定なし 529ドル
    - ・ 契約通信会社限定あり 179ドル (T-mobile 2年契約)
- ◇ 端末を長期間利用し続けるお客様の増加に伴う、SIMロックフリーに対するニーズの顕在化

## インフラの整備

- ◇ W-CDMAとCDMA2000の2方式並存から、LTE1方式へのシフト
  - ・ ただし、LTE導入後も端末は基本的には3Gとの併用となるため、直ちにアンバランスが完全解消されることとはならない

### ○ SIMロックの扱いは、お客様の意向に従うのが基本

お客様がSIMロック解除を希望されるのであれば、それに応じるのが適切である。また、端末販売時に一定期間のSIMロックに同意される場合には、それに従うケースもありうる。

### ○ お客様がロック解除による影響をご理解の上、判断いただくことが必要

通信会社によって、①通信方式、②周波数、③サービスの一部に差があり、SIMロック解除にあたっては、ユーザ利便性に制約が生じることから、各通信会社の責任のもと、適切に説明した上でお客様にご判断いただく取り組みが求められる。

### ○ 携帯4社が歩調を合わせて取り組むことが必要

ユーザ利便性及び公正競争確保等の観点から、携帯4社が歩調を合わせて取り組む必要がある。

### ○ 通信会社の自主的な取り組みとして進めることが必要

SIMロック解除の導入にあたっては、あくまで通信会社の自主的な取り組みとし、ガイドライン等で方向性を明確にするのが望ましい。なお、欧米の多くの国でも法令による義務化は図られていない。

○SIMを提供する通信会社と端末を提供する通信会社が異なることに起因して生じる影響については、お客様周知等の徹底が必要である。

#### 通信方式

□ W-CDMAとCDMA2000では互換性がない。

#### 周波数

□ 端末が対応していない周波数では通信ができない。

#### サービス

□ 一部サービスについては、利用できない場合がある。

<例>

- ✓ キャリアメール、サイト閲覧、動画などのインターネットサービス  
(ドコモの場合、iモードメール、iモードサイト閲覧、iモード動画などiモードに関連するサービス)
- ✓ エリアメール、災害伝言板等お客様の安心・安全に関わるサービス
- ✓ 端末の紛失時に遠隔で利用を制限できるおまかせロック
- ✓ おサイフケータイにおけるリチャージ等の操作

□ 端末にダウンロードされたコンテンツは、著作権の制約から利用できない場合がある。

○通信会社が個別に実施しているお客様対応のうち、通信会社間の連携により対応可能なものについては、利便性確保のための仕組み構築の検討が必要である。

- (1) 端末の故障時には各通信会社がお客様からの受付等を行っており、通信会社間の取り次ぎができていない。
- (2) 端末に不具合が発生した場合、通信会社のネットワークを利用したソフトウェアアップデート（エアダウンロード）により不具合の自動的な解消を行っているが、通信会社のネットワークを跨った提供の仕組みができていない。
- (3) 盗難端末に対する利用規制の仕組みを各通信会社が構築しており、利用規制に必要な盗難端末の情報の共有ができていない。

◇現行の通信方式・周波数による通信会社間の移行の可否

		端末			
		ドコモ	SBM	イーモバイル	KDDI
ネットワーク	<b>ドコモ</b> (通信方式) (周波数) W-CDMA 2GHz帯 1.7GHz帯 800MHz帯		○ (800MHz帯は非対応)	×※ (周波数不一致)	× (方式不一致)
	<b>SBM</b> (通信方式) (周波数) W-CDMA 2GHz帯	○ (方式、周波数一致)		× (周波数不一致)	× (方式不一致)
	<b>イーモバイル</b> (通信方式) (周波数) W-CDMA 1.7GHz帯	○ (方式、周波数一致)	× (周波数不一致)		× (方式、周波数不一致)
	<b>KDDI</b> (通信方式) (周波数) CDMA2000 2GHz帯 800MHz帯	× (方式不一致)	× (方式不一致)	× (方式、周波数不一致)	

※ドコモの1.7GHz帯は、東名阪エリアに限定された割当となっているため、判定上除外。

◇サービスによる利用の可否

移行時に利用可能なサービス	移行時に利用不可能なサービス
<ul style="list-style-type: none"> <li>音声通話</li> <li>SMS</li> <li>スマートフォンやPCデータカードによるインターネットサービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアメール等のインターネットサービス (ドコモの場合、iモードメール等)</li> </ul>